

# 令和6年度 江戸川区立二之江第二小学校 学校経営計画

校長 杉山 勇

ポストコロナの中、社会生活や教育活動も平常に戻ってきました。これまで経験したことを今後に生かしながら、教育活動を重点化、精選化し、充実に努めることが必要です。これからの中を生き抜くためには、新学習指導要領が示すとおり、予測不能な未来に対応していく資質・能力の育成が求められています。学校は、教育活動の質を維持しながら状況に応じた取組を工夫・精選していかなければなりません。そして、柔軟に対応しながらも、学校として教育目標の実現に向けた強い姿勢が必要です。教職員が一致団結し、困難な局面を開拓しながら、資質・能力の育成を図り、未来を生き抜く児童を育てていきます。

## 1 江戸川区立二之江第二小学校教育目標

人間尊重の精神を基調として、未来を担う子どもたちが、「生きる力」の源である「知・徳・体」の力を身に付け、国際社会、地域社会に貢献できる人間として心身ともに健やかに成長することを願い、

～すすんで行う二小の子～

- ◎ 思いやりのある子・・・温かい心をもち、自分も相手も大切にする子
- やりぬく子 ・・・物事に根気よく取組み、努力する子
- 元気な子 ・・・気持ちのよい挨拶を行い、心も体も鍛える子
- ◎ 考える子 ・・・自ら学び、協力して解決する子

を育てる教育を推進します。

## 2 めざす学校像

### (1) 笑顔があふれ、活力に満ちた明るい学校

二之江第二小学校の子どもたちや教職員が挨拶を大切にしながら、日々生き生きと活動し、躍動感あふれる明るい学校でありたい。そのためには、子どもたち一人一人のよさや可能性を見いだし、それを発揮し、活かすことができるようになるための教育活動の展開を重視します。

### (2) 子どもたちに夢と希望を抱かせ、自立する力を育てる学校

子どもたち一人一人が夢や希望をもち、それを大切にし、その夢や希望の実現に向けて努力する学校でありたい。そのためには、教職員自らが夢や希望を追い求めるとともに、子どもたちを励まし支える協働体、組織体としての学校の機能発揮を重視します。

### (3) 学ぶことの意義が実感できる教育環境を整え、創意工夫ある教育活動を展開する学校

50年を超える歴史と伝統を受け継ぎ、地域に根ざした二之江第二小学校ならではの教育を行う学校でありたい。そのためには、周年記念行事で培った特色ある教育活動やこれまでの研究の蓄積を踏まえ、創意・工夫を重ねる取組を重視します。

### 3 めざす教師像

- (1) 協働性を重んじ組織の一員として自己の職責を果たすことができる教職員
- (2) 子供の個性を生かし、よさを認め・伸ばし、情熱をもって育むという信念をもつ教職員
- (3) 主体的・対話的で深い学びの実現に向けた授業改善ができる教員

### 4 本年度の重点

「誰一人取り残さない教育」を目指し、工夫した教育活動を開催しながら、「笑顔で登校 満足の下校」をキヤッチフレーズに、児童の自己肯定感や自己有用感を育み、学校、家庭が連携し、地域とともに歩む共育を推進します。

#### (1) 豊かな心と健康な体の育成

- ・二小ルール等を活用しながら、家庭と連携し基本的な習慣の定着を図り、社会性や公共心を育みます。
- ・「あいさつ」「へんじ」「つながる心」を大切にしながら、全教育活動を通して、自立心、公共心、思いやりの心を育みます。
- ・人権教育及び道徳教育を推進し、命の大切さや自他を尊重する態度を育てます。
- ・特別活動を充実させ、特に、にこにこ班活動（縦割り班活動）では、異学年のグループ活動で、集団の一員としての自覚と責任感を育みます。
- ・全校遊びや体育授業の改善を通して、健康な体づくりを推進します。

#### (2) 学力の育成

- ・「個別最適な学び」と「共同的な学び」を一体的に充実させ、「主体的・対話的で深い学びの視点からの授業改善」を進めます。
- ・「習熟度別少人数指導」「教科担任制」「補充的な学習（補習教室）」「ボランティアによる支援」等、児童一人一人の個性や能力の伸長を図ります。
- ・タブレット端末など、ICT機器を効果的に活用し、学力の向上を図ります。

#### (3) 創意工夫ある育活動の展開

- ・地域に根差した取組を充実させ、自校や地域への思いを醸成させます。
- ・科学教育の推進を図り、区や関係機関と連携した取組等を進めます。
- ・小中連携教育を充実させ、円滑な進学と中学校区での一貫した指導を進めます。

#### (4) 特別支援教育の推進

- ・巡回指導拠点校として、特別支援教育の専門性を生かした指導を行い、個性の伸長を図ります。
- ・「にじいろのへや」の活用等、個性に配慮した環境の整備を行います。

#### (5) 安全・安心の環境づくり

- ・安全指導を充実させ、事故の予防や防災・防犯意識を高め、自分の命を自分で守る態度を育成します。
- ・いじめや不登校に組織的に対応し、未然防止や早期対応に努めます。
- ・健康観察や衛生管理を適切に実施し、教育活動を工夫しながら感染症予防に取り組みます。
- ・児童の健やかな成長を願う思いをPTA、地域と共有しながら、児童を地域全体で見守れるようにします。